

# 花みずきだより

## 2010 年 春号



フランスでは5月1日を  
Jour des Muguet〜スズランの日として、  
大切な人にスズランの花束を贈る  
習慣があります  
贈られた人も贈った人にも幸運が  
お訪れるそうです

ご葬儀のお世話をさせていただく中で、

本当にたくさんの方との出会いがございました。  
二度三度と、あつてはならないことですが、  
今回、ご紹介させていただいているように、  
近い年数の中で、ご両親をお送りしないといけ  
ない方もいらっしゃると思います。

「又、お世話になりたいのですが...」

と、お電話を頂戴いたします。

「私のときもよろしくね。」と、お帰りになる方、  
「近所で、どこかい葬儀社さんはないかしら  
というかたに、花みずきさんのこと、教えとい  
たよ。」とか、「以前にお参りに来て雰囲気がい  
かったから。」とか。

本当にありがたいお言葉です。

花みずきさんに任せておいたら安心だから...  
花みずきさんに頼んで、本当に良かった...  
人と人の繋がりを大事にし、  
もっともっと、言っていただけのように  
がんばります。



三年前にAさんの御主人のご葬儀を担  
当させて頂きました。

Aさんとは葬儀後も何度かお会いする  
機会があり、会う度に「早くいい人見つけ  
て結婚せなあかんね」とか「体こわさんよ  
うにね」と笑いかけてくれるとても思いや  
りのある方でした。

### 深夜の電話

突然の悲報

まだ寒さの残る三月のある日、日付の変  
わる頃一本の電話が入りました。

「三年ほど前に父がお世話になりました  
Aです。先程、母が亡くなりました。」  
「えっっ?!」と、お住まいのAさんです  
よね?」本当に驚きました。

半年くらい前、私共の会館に弔問に來ら  
れて「お友達だったの...」と、寂しそ  
うに微笑んでいたのを覚えていたからです。  
病院に着くと病室には、数名の御家族様  
がいて、御長女様は私に気付くと

「お母さん、お母さんが話していた人が來  
てくれたよ。」と、部屋の奥で以前と変わ  
らない穏やかな表情で寝ておられるAさ  
んに声をかけました。

私は、花みずき会館に向かう車の中  
で  
「前は、今ストレッチャーで寝ているAさ  
んが御主人に寄り添っていたなあ」と思  
い出していました。

会館和室でAさんを布団にお寝かせし、  
御長女様にAさんの事についてお話を伺  
いました。

沢山あつた名刺の中で、私の名刺を大切  
に残して置いてくれた事。

お会いした時の事を、御長女様に話して  
くれていた事。

...9ヶ月前に癌が見つかった事。

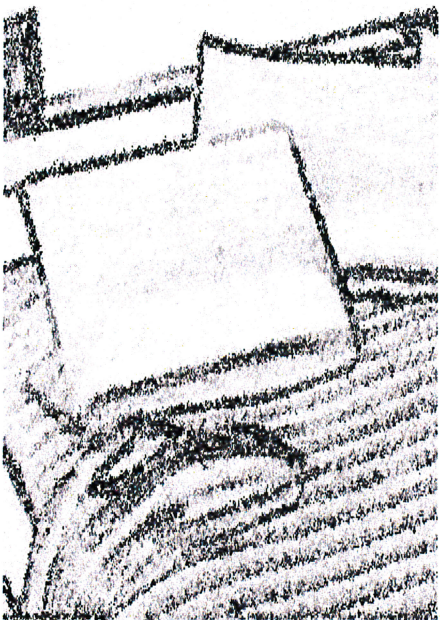
その2・3ヶ月後に「辛い素振りも見せず  
に、微笑んでくれたんだなあ」と思うと、  
ポロポロと涙が頬をつたって落ちました。

そんな私を見て、御長女様は「絶対にお  
母さん喜んでいると思うわ、だって『私に  
なんかあつたら、仲里さんに任せたら安心  
やから。』って話していたし。」

葬儀屋冥利につきるありがたい言葉です

その日は仮通夜として、ゆつくりと家族  
だけの時間を過ごして頂きました。

御長女様は、三年前のお父様の時にもさ  
れた様に、Aさんの横に寄り添って、一晚  
を過ごしておられました。



### 温もりある葬儀

お通夜には沢山の方がお参りに來られ、ほと  
んどの方が目に涙を浮かべて、早すぎるAさん  
との別れを惜しんでおられました。  
その日は遅くまで

「Aさんの顔が見たくて」

「お世話になったお礼をAさんに

直接言いたくて」

と、知らせを聞いた方が來られました。

一般的に、お参りの方は故人様との付き合  
いのある方よりも、遺族様と付き合いがある  
方のほうが多く(あくまで一般論です)今回の  
ように故人様と付き合いのあつた方が大半を  
占めるのは稀なケースです。その為か『一般  
葬』というより、『すごく人数の多い家族葬』  
という感じの温かく、そしてゆつくりとした  
時間の中で、お葬式をする事が出来ました。  
故人様が培ってきた『人との繋がり』が  
作つた、沢山の人の心に残るお葬式でした。

そんなお葬式に関わる事が出来た事

そんなAさんに任せて頂いた事

とても誇らしく思います。

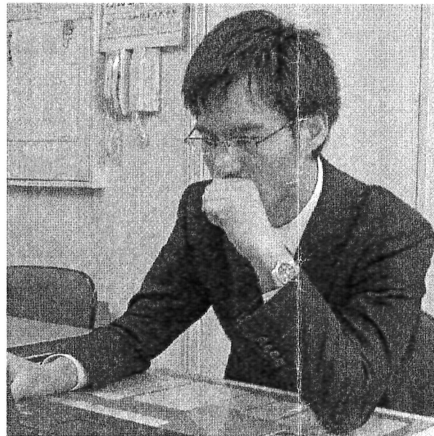
最後に：文中に担当者が、涙を流す表現があり  
ましたが、実は一度だけではありません。  
プロとしてはどうかと思うのですが、遺族の方  
と同じ様に泣いていました。



# スタッフ紹介

はじめまして、私は鈴木 正充と申します。現在  
セレモニー須田で葬儀施行部門の担当をさせて頂  
いております。

温和な性格ですがのんびりしている訳ではなく、  
日頃から全力で職務に取り組んでいます。  
葬儀社に入社したきっかけにそれほど大層な理  
由はなく、大学での研究内容が若干葬儀に関わっ  
ていたからという程度でした。そのため現在の葬儀事  
情や葬儀社の人間  
としての資質な  
ど、基本的なこ  
ろから諸先輩方  
指導を受け、最近  
になってようやく  
葬儀社らしい顔つ  
きになったと言わ  
れる次第です。



そんな私ですが、やはり最初に担当者として葬儀  
を任された時はかなり緊張しました。  
故人様は新聞販売店に勤められていましたが、突  
然の事故で不幸にも亡くなられた方でした。  
郷里から故人様のお母様が来られ、お話をさせて  
頂いたところ経済的な事情もあり、お寺様は呼ばず  
親族だけでひっそりと送りたいとの意向でした。  
ところが葬儀当日、お別れには故人様のお勤め先  
の方々が多数ご参列されました。

# フリーマーケット

去る3月28日、花みず  
き会館にて第4回フリーマ  
ーケットを開催致しまし  
た。当日は天気もよく無事  
に終わる事ができました。

思い起こせば初めてフリー  
マーケットを開催しても  
う一年が経ちます。当初は  
手探り状態でしたが、皆様  
のご協力のおかげでここま  
で続ける事ができたと思っ  
ています。

今後ともご意見・ご感想  
をお待ちしております。



次回開催は  
**5月30日**  
です。お楽しみに!

知れません。

焼香の後、お柩に故人様ゆかりの品々を納めて  
頂く際、特に深く考えず、亡くなられた時着てお  
られた新聞社のロゴ入りジャンパーを足元に、喪  
主様から預かったスーツを胸元に置かせて頂きま  
した。

今改めて考えると、本当にそれで良かったのか  
分からなくなりました。

ほとんど袖を通す事のなかったものの、「こうい  
う服で仕事をしたかったなあ」と言われていたス  
ーツ

毎日汗を流して懸命に働かれていた時間を共に  
過ごしたジャンパー

どちらが故人様にとって生きて証なのか  
故人様にとって最後に自分という人間を表現で  
きたのはどちらだったのか

他の人にとっては些細な事なのでしょうが、私  
は振り返る度にまだに思い悩みます。

故人様は何も言えません。「暑い」だの「寒い」  
だの「お茶がまずい」といった文句一つ言えませ  
ん。そして私はそんな故人様を相手に仕事をしま  
す。きつと手を抜こうと思えばどこまでも手を抜  
ける仕事なのでしょう。

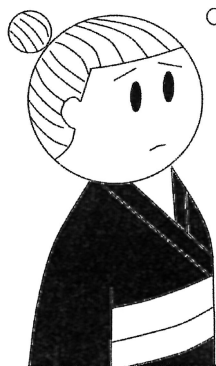
それでも私は、自分の仕事に真剣に取り組みま  
す。日々仕事の内容を反省し、考えます。それは  
物言えぬお客様だからこそ、誠意をもって最高の  
サービスを提供するのが葬儀社の務めであり、誇  
りでもあると考えているからです。

そのような私ですが、基本内気なものですので、  
もし街で見かけられても温かく見過ごして頂けた  
ら幸いです。

# 葬儀後の手続き①

葬儀を終えた後、まず皆様の頭を悩ませるのが  
「これからどんな手続きをすれば良いのだろう  
か」という事かと思えます。大切な方を亡くされ  
た悲しみや葬儀での心労が癒える間もなく、これ  
まで行った事が無い手続きを行っていくのです  
から、ほとんどのの方がそのような不安を抱えら  
れるでしょう。

そこで今回は、  
それらの手続き  
のうち多くの方  
がご加入されて  
いる『社会保険』  
の手続きについ  
て、『鈴木家』『佐  
藤家』というモデ  
ルを例にご説明  
させて頂きます。



役所関係

名義変更

相続

## ② 佐藤家の場合

会社員だった故人は「健康保険」に加入し  
ていたため、遺族はまず故人の勤務先に連絡  
してみました。すると勤務先から所轄の年金  
事務所(旧社会保険事務所)で直接手続きを  
行って欲しいと言われたので、そちらで保険  
証の返却と「埋葬料(5万円)の給付」申請  
を行いました。

※「葬祭費」も「埋葬料」も呼び方が違  
うだけで、健康保険からの扶助という意味  
では同じです。また「高額療養費の払い  
戻し」とは、1ヶ月ごとの医療費自己負  
担額が一定額を超えた場合、その超過分  
がそれぞれの健康保険から払い戻される  
ことです。

以上が健康保険に関する手続きです。大切  
なのは、故人が「どんな」健康保険に加入し  
ていたか、その手続きは「どこに」問い合わせ  
れば良いかを把握する事です。

今回は年金についての解説を予定してい  
ます。お楽しみに。

## ★まとめ★

健康保険に関わる手続きは以下の3つ!



健康保険証の返却



葬祭費(埋葬料)の給付



高額療養費の払い戻し

## 編集後記

おかげさまで花みず  
きだよりも一周年を迎  
えられました。今後とも  
よろしく願います。

仲里 鈴木

